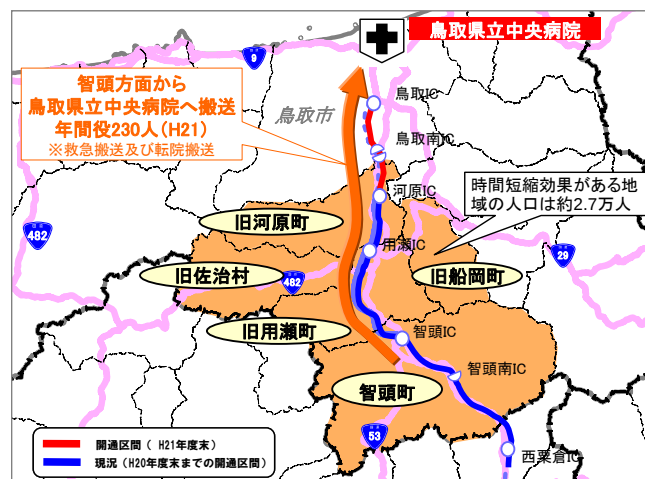


搬送時間の短縮により安心して医療を受けられる環境に

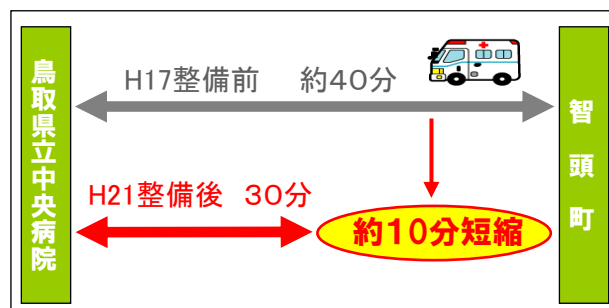
- ・姫路鳥取線沿線地域の智頭町等(居住人口:約2.7万人)から鳥取県立中央病院(第三次医療施設)への搬送は、年間約230人。
- ・智頭町から鳥取県立病院への搬送時間が約10分短縮。
- ・姫路鳥取線の開通による搬送時間の短縮により、1分1秒を争う救急医療活動等の円滑化・迅速化を支援。



第三次医療施設への搬送時間の短縮

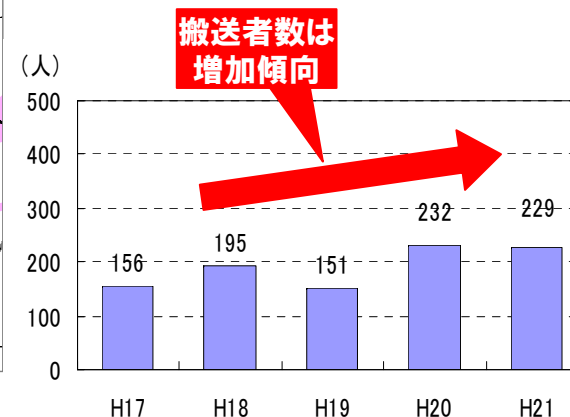


※第三次医療施設…脳卒中、心筋梗塞、頭部損傷など重篤な患者を24時間体制で受け入れ、高度の医療を提供する医療施設
※圏域はH17時点の市町村役場(合併前)に基づき設定。
※人口はH17国勢調査に基づく。



※所要時間は規制速度により算出。ただし、姫路鳥取線の速度はV=70km/hとして算出。

智頭方面から鳥取県立中央病院への搬送者数



資料/鳥取県東部広域行政管理組合消防局

救急搬送に姫路鳥取線が活躍中

「智頭方面から鳥取県立中央病院の搬送はほとんど姫路鳥取線を利用している。10分程度短縮した。救急搬送ではわずかでも搬送時間が短縮されることはとても重要です。」

(H22鳥取県東部広域消防局ヒアリング結果)